

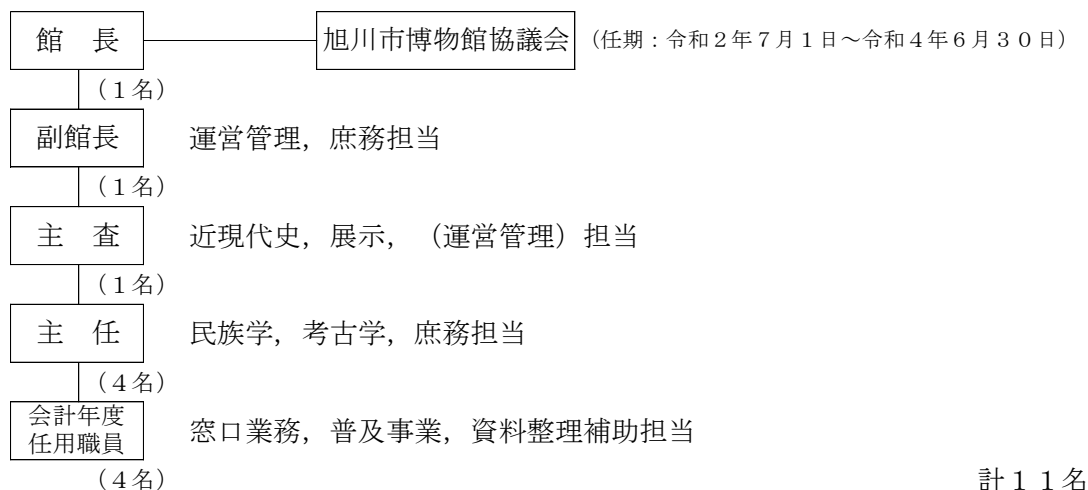
旭川市博物館報

Vol. 28
令和3（2021）年

目 次

I	運営組織及び職員数	1
II	旭川市博物館の概要	
1	建設の目的と性格	1
2	展示基本理念	1
3	旭川市博物館の沿革	2
4	施設の概要	2～3
III	令和2年度事業活動報告	
1	利用状況	4
2	常設展示事業	5
3	企画展示・特別展示事業	5
4	教育普及活動事業	6～8
5	刊行物一覧	9
6	アイヌ語地名表記の推進	9
7	博物館実習	9
8	収蔵資料関係	9
9	資料調査・撮影・掲載等	10～11
10	貸出資料	11～12
11	博物館ボランティア	12
IV	旭川市博物館利用案内	
1	観覧料	13
2	開館時間・休館日	13
3	交通アクセス	14

I 運営組織及び職員数(令和3年4月1日現在)



II 旭川市博物館の概要

1 建設の目的と性格

(1) 目的

博物館法に基づき、旭川市を中心とした主に北北海道の歴史・文化及び自然に関する各種資料を収集、保管、展示して市民の利用に供し、教養や調査研究を深めていくために必要な事業を行い、市民の教育、学術文化の発展向上への寄与を目的とする。

(2) 性格

ア 大自然によって生まれ、先人の英知に培われた文化を継承し、明日の市民文化創造の原動力となる「総合博物館」とする。

イ 北北海道における本市の拠点的性格を考慮して、旭川市を中心とした北北海道の歴史・文化及び自然の姿が正しく理解でき、「北国の自然と人間のかかわり」を考えるとともに未来を展望したものとする。

ウ 「観る」，「創る」，「語る」こと等のできる場を設け、郷土愛に満ちた楽しい学習を行うことができるものとする。

エ 地域住民の情報センターとして専門的、技術的研究の成果を市民並びに関係教育機関等に提供する役割を持つものとする。

2 展示基本理念

(1) 「北国の自然と人間のかかわり」を基本的なテーマに据えて、人間がいかに生きてきたか、さらにいかに生きようとしているかを自然とのかかわりの中で捉えて、総合的、立体的に展示する。

(2) 旭川市を中心とした北北海道において、先史時代から現代に至る歴史・文化及び自然の中からいくつかの特色あるテーマを選択して、わかりやすくかつ楽しい展示とする。

3 旭川市博物館の沿革

昭和27(1952)年7月10日 旭川市花咲町1丁目に旭川市郷土博物館として創設開館
 昭和27(1952)年11月1日 旭川市教育委員会所管となる
 昭和28(1953)年10月16日 博物館法により登録認可
 昭和43(1968)年12月2日 旭川市4区1条1丁目(旧旭川偕行社)に移転開館
 平成5(1993)年9月1日 旭川市神楽3条7丁目旭川市大雪クリスタルホール内に旭川市博物館として移転開館
 平成20(2008)年11月1日 常設展示室1階リニューアルオープン

4 施設の概要

(1) 旭川市博物館<本館>

- ・所在地 旭川市神楽3条7丁目(旭川市大雪クリスタルホール内)
- ・敷地面積 52,708.66㎡(大雪クリスタルホールを含む)
- ・延床面積 9,698.78㎡(〃)
- ・構造 鉄筋コンクリート造,一部プレストレストコンクリート造地下1階地上2階建
- ・総事業費 81億7,866万3千円(大雪クリスタルホールを含む)

[各室の内訳]

室名	面積(㎡)	利用内容
常設展示室 (1階) (地下階)	1,548.8 (666.5) (882.3)	旭川を中心とした歴史・文化及び自然に関して自然部門と人文部門で常設展示を展開。平成20年11月に1階部分をアイヌ文化の紹介を中心にした展示にリニューアル。
特別展示室	332.8	常設展示の補完と市民のニーズ等から、その都度、特定のテーマの企画展示を展開。
学芸室1(自然系)	91.4	資料分類整理,資料登録等を行う。
学芸室2(人文系)	139.5	各種資料の分類整理・登録,修理,分析,製作を行う。
第1収蔵庫	433.0	木製品,金属製品等の近現代資料を保管。
第2収蔵庫	249.6	土器,石器,岩石・鉱物,剥製,昆虫,植物標本を保管。
第3収蔵庫	156.0	美術品,漆製品,皮革,繊維製品を保管。
荷解室	107.0	資料搬入と荷解きを行う。
くんじょうしつ 燻蒸室	28.0	搬入された資料の永久保存を図るため,燻蒸によって殺菌・殺虫を行う。
洗浄室	56.0	搬入された資料を洗浄するための水洗場を備える。
文献資料室	78.0	博物館活動に必要な図書文献を収納し,市民の希望のあるときは閲覧に提供。
郷土学習室	127.5	講演,講座及び体験学習を開催。
ゆきんぼコーナー	84.0	昭和30年代当時の道具や遊びを通して暮らしを学ぶことができる。
その他	637.9	慣らし室,廊下,階段,印刷室,更衣室,準備室等。
計	4,069.5	

(2) 附属施設＜茶室「晴雪」^{せいせつ}＞

- ・構造 木造平屋建
- ・面積 22.87㎡

この茶室は、昭和25(1950)年に本市で開かれた「北海道開発大博覧会」の折、当時5条通11丁目にあった市立図書館の附属茶室として岡田英斎氏^{おかだえいさい}の手により建設、その後常磐公園内に移され、昭和43(1968)年に当館附属茶室になった。博物館の移転に伴い大雪クリスタルホール敷地内に移設された。

(3) アイヌ文化の森「伝承のコタン」＜分館＞

- ・所在地 上川郡鷹栖町^{たかす}字近文^{ちかぶみ}9線西4号（嵐山公園内）
- ・沿革 昭和44(1969)年 アイヌ文化の保存と伝承を目的とし造成に着手
昭和47(1972)年9月10日 旭川市立旭川郷土博物館分館として開設
平成18(2006)年4月1日 嵐山公園センター内に資料館移転

＜施設の概要＞

- ・資料館及び管理事務所等（嵐山公園センター、木造平屋建 476.5㎡）
※展示は旭川のアインの人々の植物利用を紹介
- ・ポロチセ1棟（木造、ササ葺き・ササ壁 84.24㎡）
- ・ポンチセ2棟（木造、ササ葺き・ササ壁 31.23㎡, 34.03㎡）
- ・その他の施設 プー（チセの附属施設で「食糧庫」を意味する）
ヌササン（「祭壇」の意味でイナウ（木幣）を立てるところ）

(4) アイヌ文化情報センター「ル・シロシ」

- ・所在地 J R旭川駅東側通路
- ・沿革 平成24(2012)年4月21日 オープン
平成26(2014)年4月1日 旭川市教育委員会社会教育部文化振興課から当館に所管換え

＜施設の概要＞

- ・目的 博物館等アイヌ文化関連施設への導入機能の充実を図る
- ・内容 アイヌ文化関連施設のパンフレットの配置・アイヌ工芸品等の展示など
- ・面積 約19㎡
- ・その他 職員・管理人は常駐しない。
定期的に博物館で資料の一部を入れ替えるなど、新たな情報の提供に努めている。

Ⅲ 令和2年度事業活動報告

1 利用状況

	一般	高校生	小中学生	幼児	令和2年度合計	平成31(令和元)年度合計
4月	109	0	34	8	151	1,834
5月	52	1	4	5	62	3,370
6月	487	4	42	22	555	2,618
7月	893	8	175	26	1,102	3,010
8月	1,337	28	340	77	1,782	4,013
9月	1,449	34	1,121	46	2,650	2,711
10月	1,223	45	1,485	55	2,808	2,310
11月	2,050	7	1,135	35	3,227	3,224
12月	350	4	245	5	604	1,697
1月	202	1	33	11	247	1,279
2月	404	45	71	28	548	1,303
3月	558	18	99	31	706	153
合 計	9,114	195	4,784	349	14,442	27,522

※令和2年度の日平均入館者数：46.6人（開館日数：310日）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年4月20日から5月25日までの間休館

最近10年間の旭川市博物館入館者数一覧（平成23年度～令和2年度：延人数）

年 度	一 般		高 校 生		小 中 学 生				幼 児	免 除	特別展	合 計	摘 要	
	個 人	団 体	個 人	団 体	個 人	団 体								
						市内小学	市外小学	市内中学						市外中学
H23	6,389	542	66	536	2,717	4,314	1,080	305	867	1,013	10,139	7,733	35,701	
H24	7,512	642	95	424	2,055	3,791	1,052	241	419	572	9,006	—	25,809	
H25	6,726	380	77	492	1,917	4,187	1,079	235	296	632	7,933	—	23,954	
H26	6,413	984	69	211	1,458	4,087	1,469	325	842	567	6,460	—	22,885	
H27	7,880	658	136	679	1,381	3,780	1,195	152	775	559	6,024	—	23,219	
H28	9,555	651	145	424	1,567	3,644	1,511	235	606	488	5,685	—	24,511	
H29	10,026	898	259	1,686	1,397	3,335	1,501	254	864	505	7,274	—	27,999	
H30	12,509	324	217	802	1,690	3,479	1,530	149	443	618	6,776	—	28,537	
H31(R元)	12,578	1,169	227	560	2,296	1,951	1,037	360	522	638	6,184	—	27,522	新型コロナウイルス感染症 大防止のための休館23日
R 2	6,136	38	118	77	623	981	1,941	116	1,123	349	2,940	—	14,442	新型コロナウイルス感染症 大防止のための休館36日

2 常設展示事業

常設展示室は、1階と地階の2層構造で、平成20年11月にリニューアルした1階展示室では、大陸や日本などと活発な交易を行い、複雑な社会を生み出してきたアイヌの歴史と多くの民族資料、さらに文化の伝承と創造に取り組む今日の上川アイヌの姿を紹介している。

地階展示室では、上川盆地の2万年前から現在における人々の歩みを多くの資料によって振り返るとともに、上川盆地の地質や地形など自然、さらに道北の多様な生態系を展示している。



3 企画展示・特別展示事業

常設展示の他に収蔵品を創意工夫によって展示したり、また特定のテーマに基づいて調査研究した成果を発表したりする企画展示や特別展示を実施。

第89回企画展「北海道立北方民族博物館所蔵 イヌイト版画展」

展示期間	令和2年5月26日(火)～令和2年7月12日(日) 48日間
観覧者数	1,008人
展示内容	北海道立北方民族博物館が所蔵するイヌイト版画のコレクションを借用展示し、イヌイトの芸術に触れる機会とすると共に、版画を通してイヌイトの暮らしや世界観を紹介した。

第90回企画展「懐かしの映画ポスター展」

展示期間	令和2年11月3日(火)～令和2年12月27日(日) 52日間
観覧者数	3,656人
展示内容	当館所蔵の映画ポスターを展示し、1950年代から1980年代にかけて製作された懐かしい映画を振り返るとともに、旭川市内にあった劇場について地図や写真パネルで紹介した。

4 教育普及活動事業

常設展示の補完と地域の自然・歴史等の理解を目的に体験学習、自然観察会などの各種講座、講演会を開催。その他、来館者のレファレンスサービスや資料の特別利用貸出等を実施。

講座・講演会

内 容	対 象	参加者数	開催日
ミュージアムカレッジ「神楽岡公園探訪」①（歴史）	どなたでも	2人	10月25日
ミュージアムカレッジ「神楽岡公園探訪」②（地理・地質）	〃	6人	11月8日
ミュージアムカレッジ「神楽岡公園探訪」③（植物）	〃	9人	11月22日
ミュージアムカレッジ「神楽岡公園探訪」④（動物）	〃	10人	12月6日
博物館講座「北見道路と12の駅通」	大 人	19人	2月21日
博物館所蔵資料紹介	どなたでも	2人	3月7日

企画展関連解説

内 容	対 象	参加者数	開催日
第90回企画展関連講演会 「映画の思い出～映画館がたくさんあったころ」	どなたでも	12人	12月13日

体験学習・イベント

内 容	対 象	参加者数	開催日
選べるワークショップ（プラ板ストラップ・アイヌ文様しおり）	どなたでも	16人	6月27日
選べるワークショップ（プラ板ストラップ・アイヌ文様しおり）	〃	24人	6月28日
選べるワークショップ（プラ板ストラップ・アイヌ文様しおり）	〃	14人	7月24日
ゴザ編みコースター作り	〃	3人	7月25日
ミニ土器焼き	〃	8人	7月26日
アイヌ文様コースター作り	どなたでも	2人	7月31日
ステンシルでポストカード作り	小学4年生以上	0人	8月1日
博物館学芸員になろう	小学4年生以上中学3年生まで	5人	8月2日
選べるワークショップ（プラ板ストラップ・アイヌ文様しおり）	どなたでも	7人	8月7日
滑石まが玉作り	〃	23人	8月8日
足踏みオルガンの音を聴いてみよう	〃	8人	8月9日
アイヌ文様しおり作り	〃	14人	8月10日
アイヌ文様プラ板ペン立て作り	小学4年生以上	16人	8月11日
アイヌ語地名を学ぼう	小学4年生以上	1人	8月12日
たこ（カイト）作り	どなたでも	8人	8月14日
博物館展示ガイド	〃	6人	8月15日
アイヌ文様マグネットしおり作り	〃	14人	8月16日
アイヌ文様コースター作り	〃	20人	9月19日
アイヌ文様かざぐるま作り	〃	15人	9月22日
ステンシルでポストカード作り	小学4年生以上	5人	10月10日
アイヌ文様マグネットしおり作り	どなたでも	8人	10月17日
博物館展示ガイド	〃	8人	11月21日
クリスマスリースを作ってみよう	高校生以上	6人	12月5日
正月飾りを作ってみよう	小学4年生以上	7人	12月12日
お年玉大作戦（ポチ袋作り）	どなたでも	7人	12月26日

アイヌ文様プラ板ストラップ作り	〃	1人	1月9日
まが玉を作って色をつけてみよう	〃	11人	1月10日
アイヌ文様コースター作り	〃	6人	1月11日
組紐ストラップ作り	〃	3人	1月16日
アイヌ文様カードスタンド作り	〃	4人	1月17日
アイヌ文様マグネットしおり作り	〃	9人	3月20日
展示室ガイド	〃	4人	3月21日
ループ組紐	〃	7人	3月27日

アイヌ文化関連事業（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第1回	大 人	15人	7月9日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第2回	〃	16人	7月23日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第3回	〃	17人	8月13日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第4回	〃	16人	8月27日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第5回	〃	12人	9月10日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第6回	〃	13人	9月24日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第7回	〃	11人	10月8日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第8回	〃	13人	10月22日
アイヌ文化に親しむ日	どなたでも	1,243人	11月3日
博物館連続講座「アイヌの歴史と現在」第9回	大 人	10人	11月12日
アイヌ文化伝承講座 アイヌ刺しゅう体験（1日で2回実施）	〃	20人	2月11日
チセで学ぼう・チセを学ぼう～チセ保存活用ワークショップ①	〃	5人	3月7日
チセで学ぼう・チセを学ぼう～チセ保存活用ワークショップ②	〃	2人	3月14日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第1回	〃	10人	3月17日
初心者のためのアイヌ文様刺繍講座 第2回	〃	9人	3月24日
講座「アイヌ語地名表示板紹介」	どなたでも	11人	3月28日

アイヌ民族音楽会（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
青雲小学校	4年生	23人	10月23日
啓明小学校	〃	46人	11月5日
新町小学校	〃	27人	11月13日
永山西小学校	〃	92人	11月24日
旭川第三小学校	〃	50人	12月3日
向陵小学校	〃	53人	12月11日
旭川盲学校	〃	7人	12月17日

博物館アイヌ学習プログラム（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
旭川第一小学校	4 年生	3人	10月5日
東町小学校	〃	48人	10月9日
神居小学校	〃	58人	10月23日
永山西小学校	〃	97人	10月28日
神楽岡小学校	〃	82人	10月29日
忠和小学校	〃	94人	10月30日
新町小学校	〃	30人	11月2日
共栄小学校	〃	50人	11月10日
永山中学校	1 年生	18人	11月13日
神居東小学校	4 年生	54人	11月30日

川村カ子トアイヌ記念館アイヌ学習プログラム（アイヌ政策推進交付金事業）

内 容	対 象	参加者数	開催日
向陵小学校	4 年生	56人	10月8日
旭川第三小学校	6 年生	50人	11月4日
東五条小学校	4 年生	59人	11月6日
陵雲小学校	〃	86人	11月11日
末広北小学校	〃	44人	11月17日
永山東小学校	〃	13人	11月25日

学校・他施設・団体連携事業

内 容	対 象	実施数	参加人数
特別講座「屯田兵のくらし」旭川兵村記念館との連携事業	市内小学校	10校10回	507人

※参加人数には引率を含む

5 刊行物一覧

名 称	形 態	頁 数	部 数
旭川市博物館研究報告 第27号 旭川市科学館研究報告 第16号	A 4 版・W e b 版	44頁	200
旭川市博物館所蔵品目録30 民族資料／外来品関係：刀類	A 4 版	25頁	400

6 アイヌ語地名表記の推進

地域の人々に身近で親しまれている地名などのアイヌ語について、市民の関心や理解を深めるため、日本語名とアイヌ語名を併記した表示板を設置する。また、懇談会を開催し、事業の実施内容を検討する。

(1) 表示板製作実績

- ・内容：「タンネ メム／永山3号川」（1基）を設置
- ・設置場所：旭川市永山町5丁目 永山南中学校

(2) アイヌ語地名表記推進懇談会

- ・実施日：令和2年9月29日
- ・参加人数：5人

7 博物館実習

博物館法施行規則第1条第1項に規定する博物館実習を、科学館と合同で実施。

(1) 実習期間

- ・令和2年8月21日（金）～8月23日（日）（旭川市科学館）
- ・令和2年8月25日（火）～8月28日（金）（旭川市博物館）（計7日間）

(2) 実習生（学校別人数）

北海道教育大学（4） 北海道大学（2） 鶴見大学（1） 広島大学（1） 合計8人

8 収蔵資料関係

令和2年度	民族資料	考古資料	生活資料	自然科学資料	文書資料	計
4月	0	0	81	0	0	81
5月	0	0	204	0	0	204
6月	0	0	21	0	0	21
7月	0	0	1	0	0	1
8月	0	0	26	0	0	26
9月	4	0	2	0	0	6
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	2	0	0	2
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	4	0	0	4
2月	0	0	14	0	0	14
3月	0	0	318	0	4	322
合 計	4	0	673	0	4	681
前年度末	3,023	18,913	55,710	7,659	6,368	91,673
累 計	3,027	18,913	56,383	7,659	6,372	92,354

9 資料調査・撮影・掲載等

資料調査・撮影・掲載者	貸出資料	点数	掲載等
鷹栖町教育委員会	屯田兵屋画像等	11点	鷹栖町社会科副読本へ掲載するため
旭川市教育委員会 学校教育課 学務課	ゆきんぼ展示風景画像	1点	社会科副読本掲載のため
余市町教育委員会 余市水産博物館	竪穴住居の復元模型内部の画像	1点	余市水産博物館特別展示内に設置されるパネルで使用するため
株式会社えんれいしゃ	展示室内画像	3点	雑誌「北海道生活」特集にて、旭川市博物館を紹介する際に使用するため
株式会社プラネットライツ	タマサイ	1点	アイヌ文化及び博物館を時空旅人vol. 56「アイヌと北の縄文」にて紹介するため
総合商研株式会社	館内画像等	14点	北海道観光振興機構令和2年度事業『北海道はゴールデンカムイを応援しています。スタンプラリー3』参加施設の紹介のため
松本 茂	大河内三千太郎の家族写真	1点	書籍への掲載のため
北海道新聞社	館内画像	1点	北海道庁受託事業：白老駅北「民間活力導入区域」賑わい創出事業における観光情報コーナースイネージ内の画像提出のため
株式会社横田アソシエーツ	館内画像	1点	修学旅行用ガイドブックに掲載するため
株式会社リクルート北海道 じゃらん	館内画像	1点	道内中核都市観光連携協議会（札幌・函館・旭川・釧路・帯広・北見）による6都市周遊スマホスタンプラリー関連ツールへの利用のため
有限会社シネボイス	アイヌ文化の森伝承のコタン ポロチセ画像等	2点	東川町からの要請で上川アイヌドキュメンタリーを制作、チセの修復作業を撮影するため
大阪桐蔭中学校高等学校	アイヌ文化の森伝承のコタン チセ写真	1点	入試問題に掲載するため
東川町教育委員会	館内画像等	3点	東川町小学校社会科副読本に掲載するため
株式会社北日本広告社 旭川支社	永山屯田兵屋画像	1点	株式会社橋本川島コーポレーション2021年度カレンダー挿絵に使用するため
株式会社メガ・コミュニケーションズ	館内画像	1点	北海道観光振興機構所管 ウェブサイト「アイヌガイドポータル（仮）」への掲載のため
株式会社エヌ・ティ・エス	アイヌ語地名表示板キトウシ ヌプリ（岐登牛山）画像	1点	（株）日能研の塾の生徒が使用するテキスト内で使用するため
株式会社振興出版社啓林館	アイヌ語地名表示板チッベツ （忠別川）画像	1点	申請者が発行する教科書準拠問題集へ掲載するため
一般財団法人 北海道河川財団	館内画像	2点	書籍「石狩川110年の治水（案）」へ掲載するため（令和3年4月刊行予定）
北海道立青少年体験活動支援施設 ネイパル旭川	館内画像等	3点	事業チラシ作成のため
株式会社プラネットライツ	タマサイ画像他	2点	時空旅人ベストシリーズ「今こそ知りたいアイヌ（仮）」において、博物館ガイド内に紹介するため
株式会社亜璃西社	館内画像等	4点	高速道路のSA・PAで配布するフリーペーパー「Highway Walker」への情報掲載のため
社会科副読本えんがる編集委員会	アイヌの着物画像	1点	社会科副読本えんがるにアイヌ文化資料として載せるため
中国紀行CKRM編集部	館内画像等	12点	雑誌への掲載のため
株式会社ノマド	館内撮影動画	1点	NHK「ファミリーヒストリー 広末涼子」放送のため

公益財団法人 アイヌ民族文化財団	館内撮影動画	1点	・ J R 札幌駅西コンコース『北海道さっぽろ「食と観光」情報館』内に設置する「アイヌ文化情報発信コーナー（仮称）」において、施設紹介映像として上映するため ・ YouTube等オンラインでの配信や当財団等が実施するアイヌ文化関連イベントにおいて上映するため ・ 撮影映像をベースに施設情報を記載したリーフレットの制作・配布のため
東京書籍株式会社	アイヌ語地名表示板チュベツ（忠別川）画像	1点	令和3年中学校デジタル教科書「新しい社会公民」制作のため
株式会社振興出版社啓林館	アイヌ語地名表示板チュベツ（忠別川）画像	1点	中学生向け教科書準拠問題集の発行のため
姫路市人権啓発センター	常設展示内画像	5点	企画展「先住民族アイヌー民族の誇りが尊重される社会をー」のパネルに使用するため
サクラサクマーケティング株式会社	館内画像	1点	旅行代理店のホームページに記載する有名観光スポット紹介記事に旭川市博物館を掲載するため
旭川市教育委員会 社会教育部 科学館	館内画像	24点	プラネタリウム春の特別番組「チヌカルクル〜我ら人間の見る神〜」への投影のため
合同会社タケプロ	アイヌ語地名表示板 チュベツ（忠別川）画像他	3点	NHK札幌局「ひるまえナマラ！北海道」番組内「北海道遺産」コーナーで使用するため
北海道教育庁生涯学習推進局 文化財・博物館課	館内画像	1点	小・中・高校向け学習資料へ掲載するため
北海道博物館 アイヌ民族文化研究センター	有翼酒箸画像	1点	論文「後志地方の近代アイヌ社会と民具資料収集の射程」への写真使用のため
サクラサクマーケティング株式会社	館内画像	1点	旅行代理店のホームページに記載する有名観光スポット紹介記事に旭川市博物館を掲載するため
あさひかわ観光誘致宣伝協議会	アイヌ語地名表示板 エタンベツ（江丹別川）画像	1点	SNSによるアイヌ語地名表示板の使用のため

10 貸出資料

貸出先	貸出資料	点数	貸出期間
旭川市教育委員会 社会教育部 文化振興課	机	1点	令和2年 4月 1日～令和3年 3月31日
旭川市福祉保険部 福祉保険課	イクパスイ等	20点	令和2年 4月 1日～令和3年 3月31日
北鎮記念館	額等	7点	令和2年 4月 1日～令和3年 3月31日
旭川市立北鎮小学校	スキー	3点	令和2年 4月 1日～令和3年 3月31日
一般財団法人 旭川兵村記念館	馬具・バチバチ	7点	令和2年 4月21日～令和2年10月27日
旭川市中央図書館	肖像画「下村正之助」「村上久吉」	2点	令和2年 7月29日～令和2年10月 9日
士別市立博物館	土器片	5点	令和2年 8月 3日～令和2年 8月11日
旭川市総合政策部	写真	4点	令和2年 8月28日～令和2年 8月28日
市立小樽文学館	写真	5点	令和2年 9月 2日～令和2年 9月 2日

旭川市教育委員会 社会教育部 文化振興課	弓	1点	令和2年 8月25日～令和2年 8月25日
士別市立博物館	首飾り他アイヌ関連資料	11点	令和2年 9月30日～令和2年12月18日
一般財団法人 旭川兵村記念館	馬具・バチバチ	7点	令和2年10月28日～令和3年 3月31日
向井 正幸	化石標本	9点	令和2年10月30日～令和2年11月 8日
大塚 宜明（札幌学院大学）	石器	25点	令和2年11月16日～令和2年11月16日
大雪山カムイミンタラジオ パーク構想推進協議会	石器	10点	令和2年11月20日～令和3年 1月30日
友田 哲弘	旭川市永山町市街図	1点	令和3年 2月 1日～令和3年 2月 9日
内村 満	刀鞘等	10点	令和3年 3月21日～令和3年 3月21日

11 博物館ボランティア

昭和62年に北海道退職校長会旭川支部会員の希望者が集まり始まった博物館ボランティアが、現在も継続して活動中。内容は、各週1回、担当学芸員に協力し収蔵資料の整理、データ入力等の作業に従事。

IV 旭川市博物館利用案内

1 観覧料（旭川市科学館との共通券料金も併せて掲示）

博 物 館	科 学 館		観 覧 料 (円)			
常設展示室 (1日)	常設展示室 (1日)	プラネタリウム (1回)	大 人		高 校 生	
			個 人	団 体	個 人	団 体
●			350	280	230	180
●	●		530	430	350	280
●		●	470	370	310	240
●	●	●	760	620	510	400

※料金改定により、令和2年4月1日から新料金を適用。

※団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合。

※次に該当する方は、観覧料を減額又は免除。

- ① 旭川市内在住の満70歳以上の方（科学館は鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町在住の満70歳以上の方も対象）
- ② 身体障害者手帳・療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ③ 介護保険法に定める要介護者の方と介助者（介助対象者と同人数まで）
- ④ 学校の児童生徒等を引率する教員又は一般団体引率者の方

※旭川市，鷹栖，東神楽，当麻，比布，愛別，上川，東川，美瑛各町の高校に通学又は在住する高校生20名以上の団体は，科学館のみ観覧料を5割減額。

次のパスポートを利用する場合は，利用開始日から1年間，対象施設を観覧できる。

種 類	対 象 施 設	料 金 (円／枚)	
		大 人	高 校 生
博物館パスポート	博物館の常設展示室	700	460
博物館・科学館 パスポート	博物館の常設展示室と，科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,560	1,040

※上記パスポートは，科学館の受付又は市内公共施設の売店などでも販売。なお，特別展については，その都度教育委員会が定める額とする。

2 開館時間・休館日

(1) 開館日数

令和2年度の開館日は310日。休館日は55日。

（うち新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和2年4月20日（月）～5月25日（月）の36日間休館）

(2) 休館日

4月，5月，10月から3月までの毎月第2・第4月曜日（祝日に当たるときは，その翌日）

年末年始（12月30日から翌年の1月4日まで）

設備点検日等

(3) 開館時間

開館 午前9時

閉館 午後5時（ただし観覧のための入館は午後4時30分まで）

3 交通アクセス

(1) 交通案内

ア バス利用の場合

(ア) 旭川電気軌道バスの場合

1条通7丁目「12番バスのりば」から「93番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

また，同じく1条通7丁目「12番バスのりば」または1条通9丁目「24番バスのりば」から「80番」「81番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。

(イ) 道北バスの場合

1条通7丁目「11番バスのりば」から「443番」乗車，クリスタル橋経由で「大雪クリスタルホール前」下車。所要時間は約5分。

また，同じく1条通7丁目「11番バスのりば」から「43番」乗車，または「11番バスのりば」あるいは旭川駅前「9番バスのりば」から「39番」「40番」乗車，忠別橋経由で「神楽4条7丁目」（大雪アリーナ前）下車。所要時間は約10分。

イ 乗用車利用の場合

J R旭川駅から約1km，約5分。隣接する旭川大雪アリーナ裏側に約400台収容可能な専用駐車場あり（大型バスは10台駐車可能）。

ウ 高速道路利用の場合

道央自動車道「旭川鷹栖I.C.」から約6.3km，車で約25分。

エ J R利用の場合

徒歩の場合，J R旭川駅南口（西側）からクリスタル橋経由で約820m，所要時間は約10分。

タクシーの場合，所要時間は約5分。

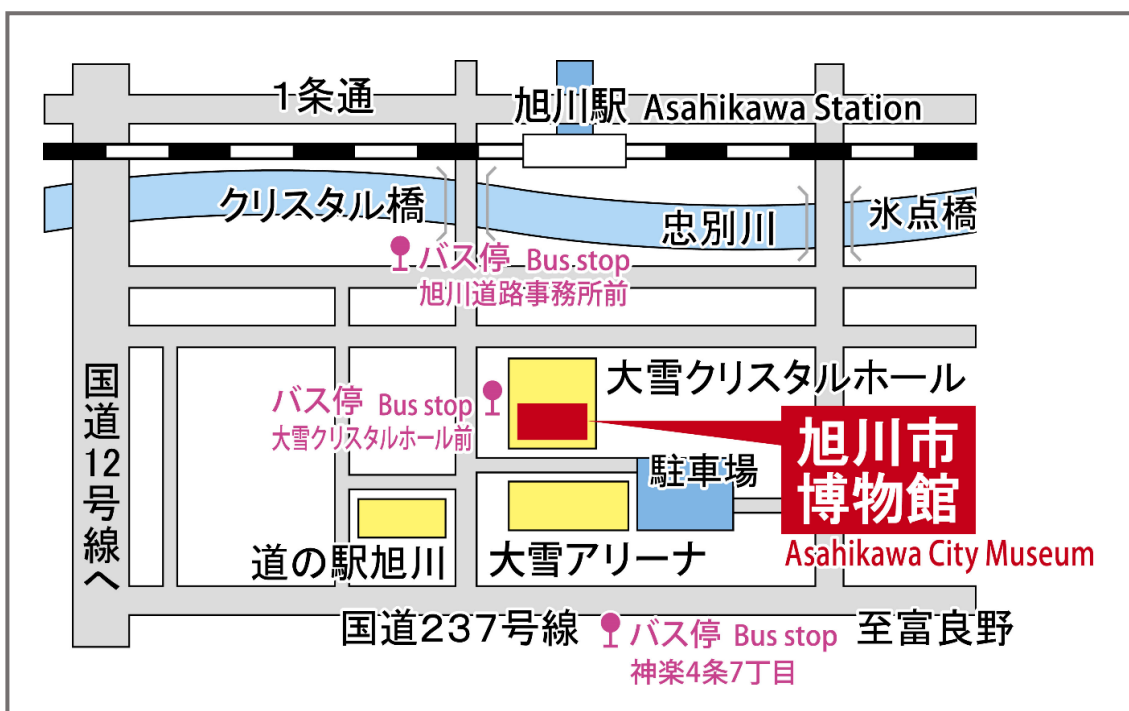
オ 飛行機利用の場合

旭川空港から約18.8km，車で約40分。

(2) 周辺地図

旭川市博物館は複合施設である旭川市大雪クリスタルホール内。

（道北アークス大雪アリーナ（旭川大雪アリーナ）隣接）



令和3(2021)年
旭川市博物館報 Vol.28
令和3年12月発行

発行者 旭川市博物館

[旭川市博物館]

〒070-8003 旭川市神楽3条7丁目（大雪クリスタルホール内）

TEL 0166-69-2004 FAX 0166-69-2001

ホームページ <https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/hakubutukan/index.html>

メールアドレス museum@city.asahikawa.lg.jp